

検査内容変更のお知らせ

謹啓 時下ますますご清栄のこととお喜び申し上げます。
平素は格別のご高配を賜り厚くお礼申し上げます。
このたび下記検査項目におきまして、検査内容を変更させていただきたくご案内いたします。
何卒、ご了承賜りますよう、宜しくお願い申し上げます。

敬白

記

■ 実施日

2017年 6月26日(月) ご依頼分より

■ 検査内容変更項目

項目コード	検査項目	備考
0331	プロトロンビン時間 (PT)	測定機器の変更
0334	活性化部分トロンボプラスチン時間 (APTT)	
0336	フィブリノーゲン (FIB)	
3002	Dダイマー	測定場所・測定機器 所要日数の変更

※Dダイマーにつきましては至急対応が可能となりましたのでご活用ください。

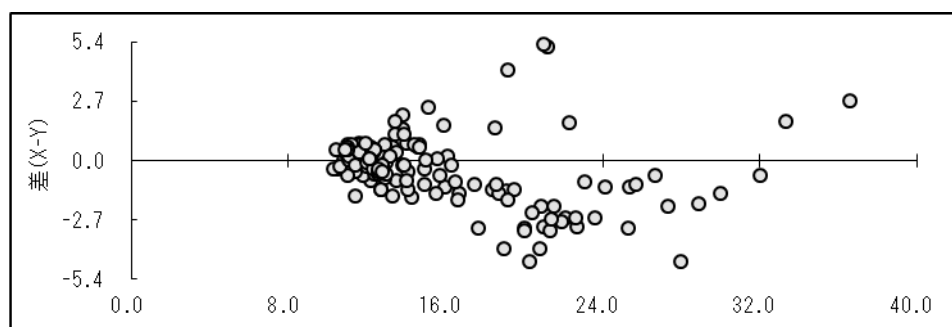
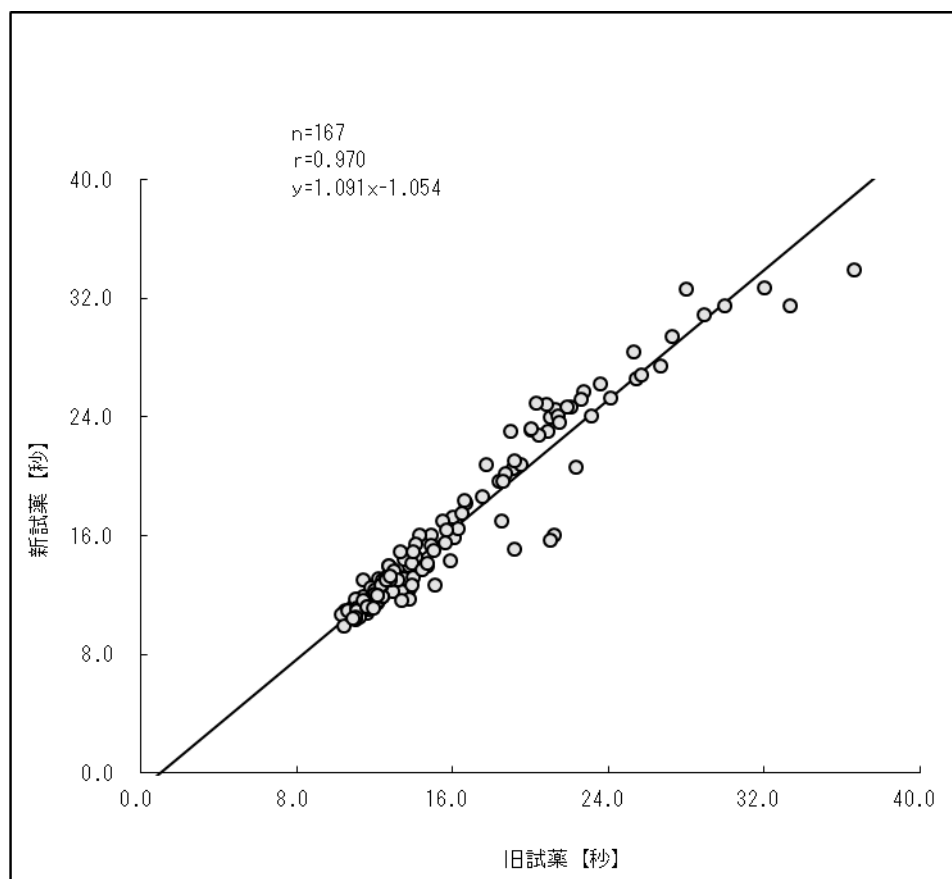
群馬臨床検査センター

●プロトンピン時間 (PT) 項目コード : 0331

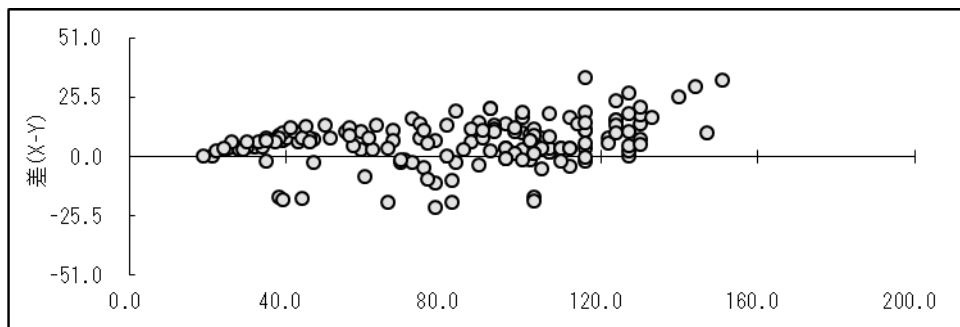
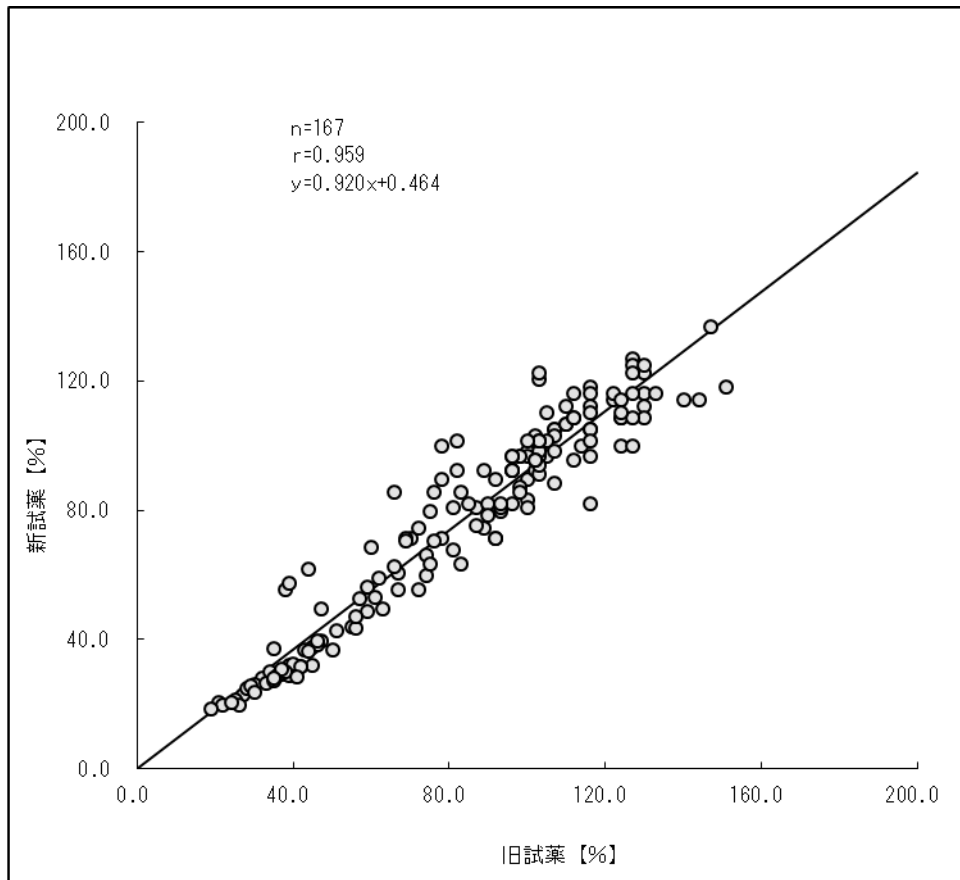
測定機器の変更をさせていただきます。この変更に伴い基準値の変更をさせていただきます。

検査項目	変更内容	新	現
プロトンピン時間 (PT)	項目コード	0331	
	所要日数	1~2日	
	基準値	秒 9.8~12.1 (秒) % 70~130 (%) 比 設定せず ※1	秒 9.4~12.5 (秒) % 70.0~100.0 (%) 比 0.85~1.15

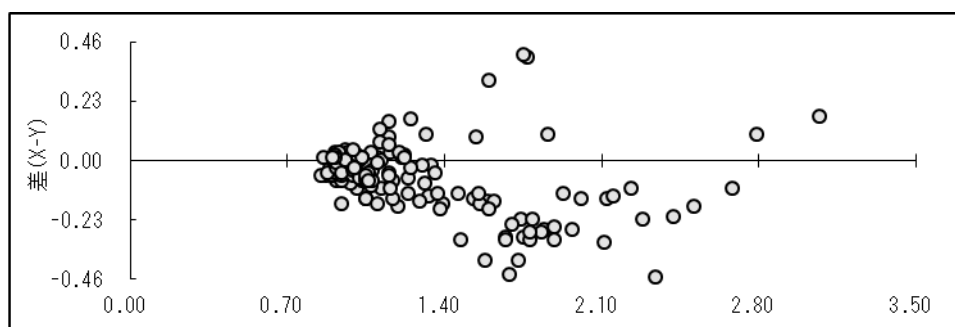
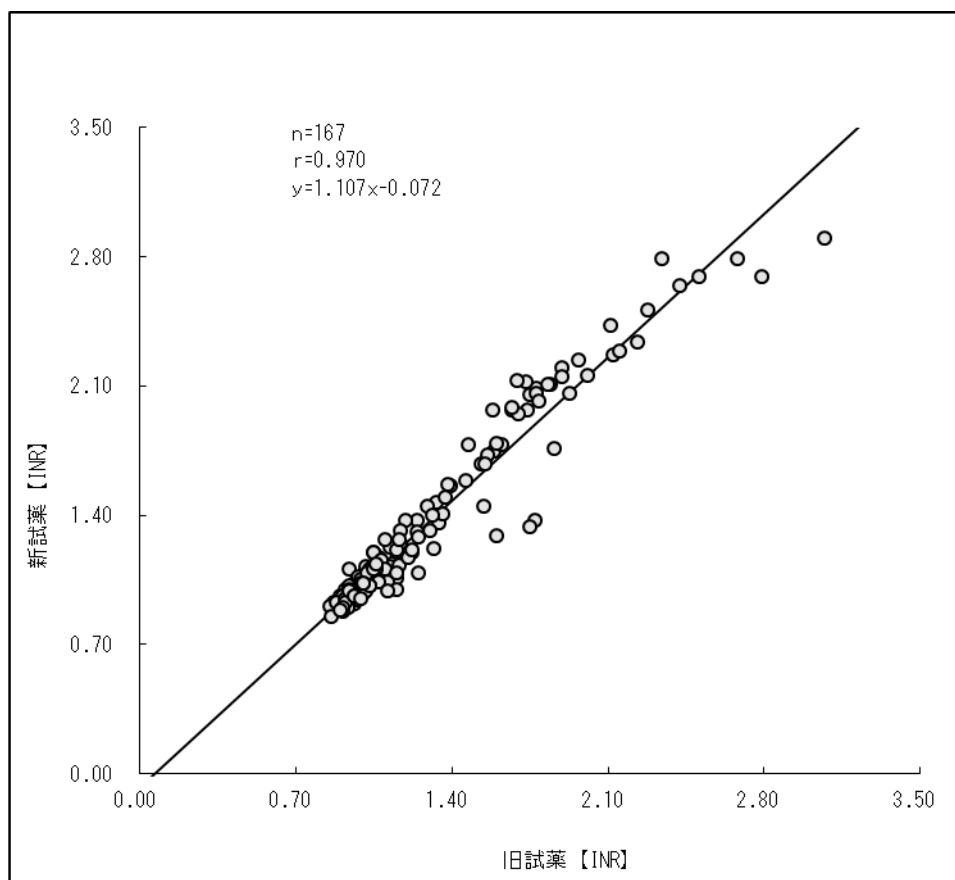
プロトンピン時間(PT) 新旧試薬の比較 【秒】



プロトンピン時間(PT) 新旧試薬の比較 【%】



プロトロンビン時間(PT) 新旧試薬の比較 【INR】



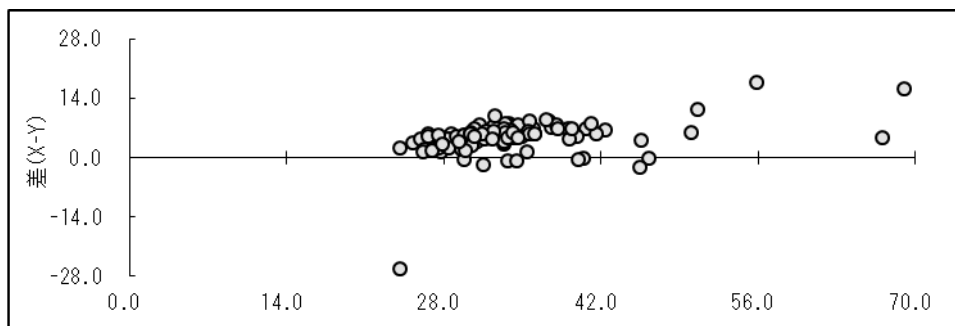
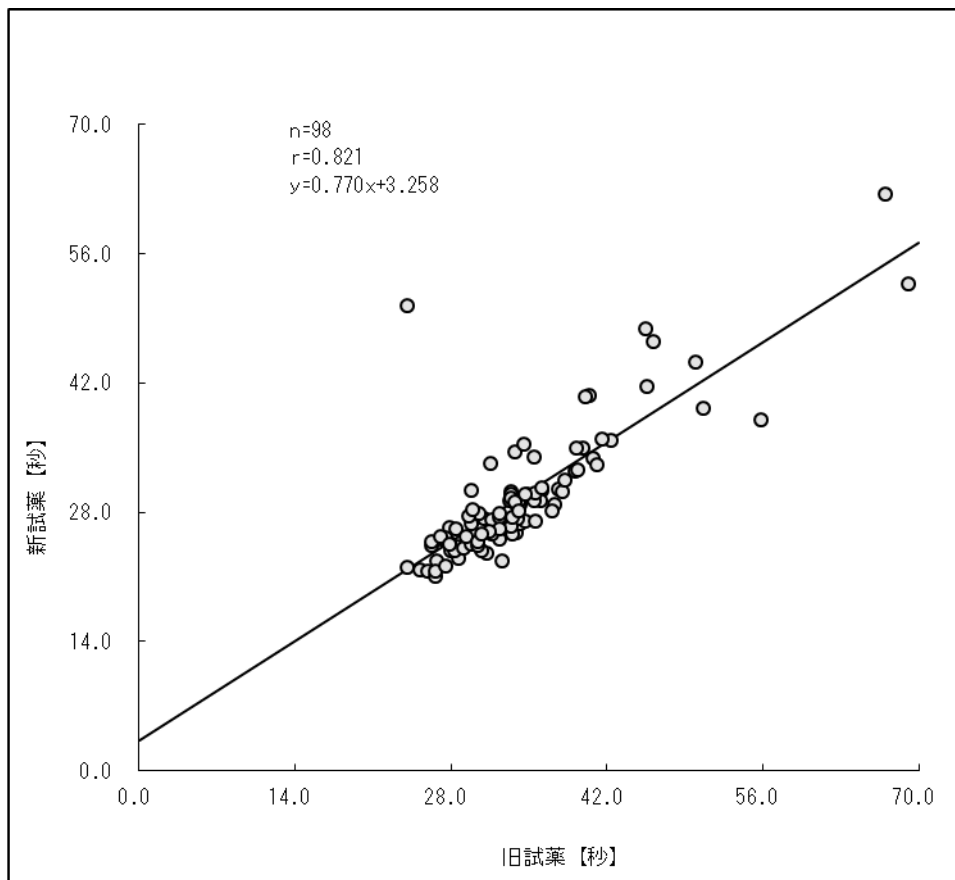
※1 INR/ISIシステムは、ワーファリン治療に多く用いられるシステムで、すべての疾患・病態または他の抗凝固薬に適応出来るとは限らないので、今回基準値は設定致しませんでした。

●活性化部分トロンボプラスチン時間（APTT）項目コード：0334

測定機器の変更をさせていただきます。この変更に伴い基準値の変更をさせていただきます。

検査項目	変更内容	新	現
活性化部分トロンボ プラスチン時間 (APTT)	項目コード	0334	
	所要日数	1～2日	
	基準値	24.3～36.0(秒)	25.0～36.0(秒)

活性化部分トロンボプラスチン時間（APTT）新旧試薬の比較

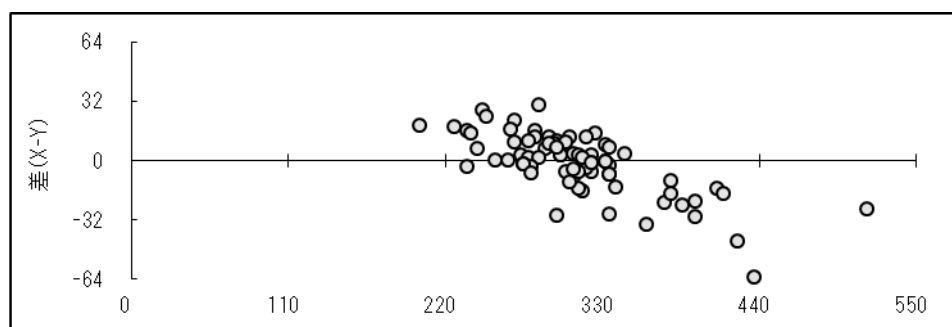
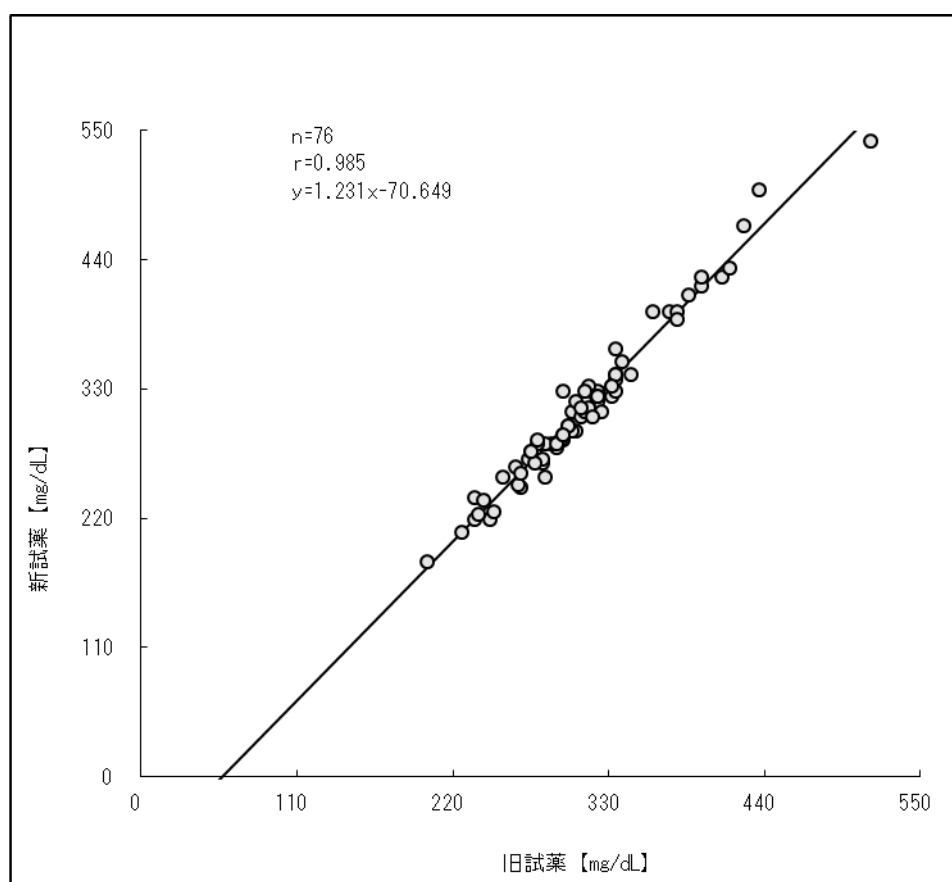


●フィブリノーゲン（F I B）項目コード：0336

測定機器の変更をさせていただきます。この変更に伴い基準値の変更をさせていただきます。

検査項目	変更内容	新	現
フィブリノーゲン (F I B)	項目コード	0336	
	所要日数	1~2日	
	基準値	200~400 (mg/dL)	155~415 (mg/dL)

フィブリノーゲン 新旧試薬の比較



●Dダイマー 項目コード：3002

測定場所・測定機器・所要日数の変更をさせていただきます。

この変更に伴い基準値の変更をさせていただきます。また、至急対応が可能となりましたのでご活用ください。

検査項目	変更内容	新	現
Dダイマー	項目コード	3002	
	所要日数	1~2日	2~4日
	基準値	1.0以下 (μg/mL)	1.0未満 (μg/mL)

Dダイマー 新旧試薬の比較

